

3 廃棄物関係データ

■概要

(1) 一般廃棄物

平成 30 年度に府内市町村で排出されたごみの総量は、310 万トンで前年度から 5 万トン増加しています。府民 1 人 1 日当たりに換算すると、排出量は 961 g（平成 29 年度 945 g）でした。排出されたごみは、図 3-1 で示すフローで処理され、最終的な資源化量は 41 万トン、リサイクル率は 13.3%となっています。平成 30 年度は大阪府北部地震及び台風災害による災害廃棄物処理の影響で、前年度よりごみの総量等の増加が見られました。

(2) 産業廃棄物

平成 26 年度に府内で排出された産業廃棄物は 1,518 万トンであり、排出された産業廃棄物は脱水や焼却等の中間処理や再生利用によって減量化され、排出量の 3%にあたる 38 万トンが最終処分されています。